

IEC/TC109/MT1 国際会議報告

IEC/TC109は、低電圧システム内の機器の絶縁協調を担当し、主に基本安全規格であるIEC 60664シリーズの発行及び改正を行っています。特に、IEC 60664-1（低電圧システム内装置用絶縁協調—第1部：基本原則、要求事項及び試験）の空間距離及び沿面距離の規定は、多くの製品安全規格に引用されています。

2024年9月10日～12日にオーストリアのウィーンで開催されたIEC/TC109/MT1では、次のことが審議されました。（一部抜粋）

1. IEC 60664-1:2020 ed.3 amd.1の検討

（109/229a/CDVへのコメント審議）

CDVの投票結果： Approved (P-Member Voting: 10, Total against: 0)

- 提出されたコメント数は計27件。日本は6件のコメントを提出したが、一部修正やアレンジを加える形でいずれも採用されている。
- TC82 (PV) から、PV用のAC/DCコンバータに主電源供給システムの過電圧カテゴリーⅢが適用されてしまうことに懸念があり、IEC 60664-1の定義の変更や、4.3.2 過電圧カテゴリーⅢのNOTE 2から“local generator”を削除出来ないかとのコメントがあり、TC82の代表者が会議に参加され議論を行った。TC109からは、「コンバータは主電源供給システムに接続しており、IEC 60664-1で規定している過電圧カテゴリーおよび定格インパルス電圧が適用にならない理由が分からない。」「過渡過電圧はSPD等で抑えることが出来る。」などの反対意見を述べ、結論としてIEC 60664-1を修正する提案は不採用とした。

今後の規格化スケジュール： 次はFDISに進むことで合意された。

2. IEC/TR 60664-2-1（第2-1部：適用の手引一寸法記入例及び絶縁破壊試験に関するIEC 60664の適用の解説）改正版の作成

- IEC 60664-1:2020 ed.3に対応するための改正作業を行っている。引き続き日本がプロジェクトリーダーを任されており、この改正版の作成作業はIECが導入したOSD（Online Standard Development）を使用して進めている。

今後の規格化スケジュール：2024年12月までに1CD発行、TRの発行は2026年以降になる見込みである。

3. 過電圧カテゴリーの説明に関する情報

- IEC 60664-1とIEC 60364-4-44 (TC64)では過電圧カテゴリーの説明に違いがあり、この整合について数年前から検討しているが、その後の状況について説明があった。TC109とTC64のオフィサーレベルで継続した協議を行った結果、文書を使用するユーザーの視点が違う（60664-1は機器/60364-4-44は電気設備）ため説明が違っていても問題は無いとの方向で合意され、近くそのことをまとめた何らかの文書を発行する予定であったが、TC64側のメンバーに反対者が現れたため引き続き協議が必要な状況となっている。

なお、TC109は2026年6月頃にMTの会議を日本で開催することを決定しています。

【お問い合わせ先】

電気製品安全センター

TEL：03-3466-5131

E-mail：center@jet.or.jp

